学　び　舎（まなびや）

～清和台南小学校　学校通信　第9号～
平成28年11月21日

校内音楽会

【１年生】

１年生は、子どもたちの大好きな絵本『１１ぴきのねこ』をアレンジして『６０ぴきのねこ』の音楽劇をします。絵本中の、１１ぴきのねこの頑張って奮闘する様子は、まるで、いろんなことにチャレンジして頑張る１年生の子どもたちにそっくりです。元気で、可愛らしいねこになりきった姿にご注目下さい。劇中は、２重奏に挑戦した鍵盤ハーモニカ奏や、きれいな夜空を想像させるような合奏も演奏します。友達の音を聞いたり、指揮を見たりしながら演奏することは難しかったですが、頑張って演奏します。可愛い６０ぴきのねこたちの発表・演奏をお楽しみください。

【２年生】

２年生は、『はれときどきぶた』の音楽劇をします。主人公の「ぼく」に変身したり、「ぶた」に変身したりして、歌ったり、せりふを言ったりします。まるで本当に空からぶたが降ってきたかのように感じていただけるよう、せりふを一生懸命練習してきました。歌の途中には鍵盤ハーモニカ奏も入ります。それぞれの役になりきって頑張っている子どもたちの姿にご注目ください。劇中では、「ドラゴンクエスト」の合奏もします。テンポが速く、音を合わせるのが難しかったですが、毎日頑張って練習してきました。息の合った演奏をお楽しみください。

【３年生】

３年生は『ブラジル』をテーマに演奏します。ブラジルの代表的な音楽の一つであるサンバのように、ウキウキ！ワクワク！な気持ちを込めて歌います。子どもたちのキラキラ！ニコニコ！した表情にもご注目ください。今年はリコーダーにも初挑戦です！４月に初めて手にした楽器ですが、みんなで音を合わせて演奏することができるように練習を重ねてきました。合奏は、歌でもよく知られている「OLA!!」を演奏します。たくさんのリズム楽器を用いて、楽しいカーニバルへとご招待します！みんなが笑顔になりますように、一生懸命演奏したいと思います。

【４年生】

４年生は『日本』をテーマに演奏します。合唱では、兵庫県民謡「デカンショ節～清南ver.～」が登場します。「デカンショ節」は去年日本遺産にも認定されました。ふるさとを大切にする気持ちを歌に乗せたいと思います。今年限りのオリジナル節にもご注目ください。リコーダー奏、合奏では、繊細で美しく、そして力強い日本音楽を表現するために、文化箏や、和太鼓、竹を取り入れました。音やリズムを合わせることが難しかったですが、練習を重ねるうちに、音が一つになるだけではなく、みんなの心も一つになっていきました。子どもたちのパワフルな演奏をお楽しみください。

【５年生】

５年生は『アフリカ』をテーマに演奏します。合唱は、きれいな高音と、高音を支える低音に分かれて歌います。高学年らしい美しい歌声、一つ一つの大切な言葉を精一杯伝えたいと思います。リコーダーは一つのメロディーから三つのメロディーに分かれます。民族楽器を用いて、アフリカ音楽の魅力をお届けします。合奏は、今にもサバンナにたくさんの動物たちがやって来そうな雄大なメロディーや、身体が自然と踊り出すようなリズミカルなメロディーが出てきます。ぜひ、手拍子とともに、子どもたちの演奏にご参加ください！

【６年生】

６年生は『ユニバーサル』をテーマに演奏します。修学旅行を通して「平和」について学びました。その経験を活かし、「人生にとってかけがえのないこと」や「生まれてくる命の尊さ・大切さ」を歌声と音で表現したいと思います。リコーダー奏では、アルトリコーダーを取り入れました。心安らぐ温かいハーモニーをお聴きください。そして、今年はUSJが誕生して１５周年！アトラクションにあるテーマ曲を演奏します。音が細かく、演奏するのがとても難しかったですが、日々練習を重ね少しずつ演奏できるようになりました。
最後の音楽会！一音一音に心をこめて演奏します。

【５・６年生合同演奏】

今年の４月、熊本県で大きな地震が起こッました。つい先日、鳥取県でも大きな地震が起こりました。地震によって、今もなお生活に苦しんでいる人や、不安を抱えている人がたくさんおられます。そのことを忘れないために、阪神・淡路大震災が起こった後に作られた「しあわせ運べるように」という曲を、音楽会最後を迎える５・６年生に歌ってほしいと思いました。

歌詞の中に、「支え合う心と　明日への希望を胸に」という言葉があります。協力する気持ち、助け合う気持ちの大切さを、子どもたちの歌声にのせて届けます。